

Yahoo! JAPANへのログイン方法にワンタイムパスワードを導入 ～使い捨てパスワードによる厳格な認証でネット決済もより安心 に～

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、Yahoo! JAPAN IDの不正利用対策の新たな認証機能として、「ワンタイムパスワード」の導入を開始しました。ワンタイムパスワードは、自動的に生成される1回限り有効な使い捨てパスワードです。従来お客様自身が設定しているパスワードと組み合わせることにより、強固なセキュリティ認証を実現できます。PC、スマートフォンのWebブラウザ上で利用いただけるYahoo! JAPANの全サービスへのログインに対応しています。本機能は毎回異なる推測不能なパスワードを事前に登録されたメールアドレス宛てに発行するため、パスワードを忘れていたり、第三者に知られたりするといった心配がありません。なお、無料で任意にご利用可能となっており、利用設定すると従来のID・パスワードでの認証成功後にワンタイムパスワードを入力し認証を行います。一度ワンタイムパスワードにてログインしたPCについては、次回以降ワンタイムパスワード認証を省略することも可能です。お持ちのYahoo! JAPAN IDに関してさらに高いセキュリティ認証を求められるお客様にとって、フィッシング等によるパスワードの盗難・漏えいなどによる被害を防止する有効な手段としてご利用いただけます。また、今後スマートフォンアプリ版のワンタイムパスワードも提供していく予定です。Yahoo! JAPANでは、これまでも「ログイン履歴」（2007年2月）や「ログインシール」（2007年3月）、「フィッシング警告機能」（2007年4月）、「ログインアラート」（2009年5月）の提供をはじめ、2012年5月には「シークレットID」のログイン方法を導入するなど不正対策のためのさまざまな機能の提供やパトロール強化・啓発活動を行っています。今後もYahoo! JAPANを一層安全、快適にご利用していただくための方法を検討し続けていきます。 ■ 「ワンタイムパスワード」紹介のアドレス
<http://id.yahoo.co.jp/security/otp.html>

【広報からのお知らせについて】

Yahoo! JAPANの各サービスの公開や更新についての情報は、「Yahoo! JAPAN広報ブログ」「Twitter」「Facebook」でもお知らせしています。

Yahoo! JAPAN広報ブログ

アドレス：http://blogs.yahoo.co.jp/yj_pr_blog

Twitter

アカウント：[Yahoo_JAPAN_PR](#)

Facebook：<https://www.facebook.com/yahoojapan>

【Yahoo! JAPAN】<http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部/JASDAQ、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役社長：宮坂 学）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約4925万人のユニークカスタマー数※と、1日23億6500万ページビューのインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイル、スマートフォンなど多くのサービスを提供しています。

※Nielsen Online「NetView」、2012年6月、家庭もしくは職場からのアクセスによる。